

環境パートナーシップいわては、 NPO法人化を目指します!!

6月27日(日)午後1時から第3回総会、ぜひご出席くださるようお願い申し上げます。



平成15年6月21日に開催された第2回総会において、第6号議案として「NPO法人化に向けての検討」が提案され、その中で法人化によるメリットやデメリットに関する論議が為されました。この結果、この議題は運営委員会に委ね検討することが決議されました。

その後、運営委員会のもとに「NPO法人化」に関する専門委員会(委員長菅原悦造運営委員)が設けられ、毎回検討を重ねつつその都度経過を運営委員会に報告してきました。専門委員会としての結論は「法人化する理由は、環境活動の中間支援団体としての社会的な信用を備えることを前提に、活発な活動を持続させること」としています。

法人化することにより、事務局の強化や役員の責任が高まることなどは否定できませんが、組織への信頼度が高まることにより活動を本格化し、委託業務も一層円滑に進める可能性が生まれます。

さらに、平成18年度盛岡駅西口に完成する「環境コミュニティ・プラザ」の管理運営の委託条件である法人格も満たすこととなります。この業務に携わることができれば、環境に関する県民に対する広い窓口として、また活動の拠点として管理運営することが実現できます。

このような背景の中で、私たちの環境パートナーシップいわては、来る6月に予定されている第3回総会に、「NPO法人化」の決議を求めるための最終的な検討を先日の運営委員会で行い、了承されました。つぎのステップとしては、6月27日の総会終了後に「NPO法人化設立総会」の開催を、そして今秋に法人格取得実現をめざして努力していくこととなりました。

つきましては会員の皆様に尚一層のご理解とご支援をいただけますようお願いいたします。

環境パートナーシップいわて 代表 村井 宏

環境パートナーシップいわて第3回総会

日時:2004年6月27日(土)午後1時(開場)~

場所:労働福祉会館6階「カタクリ」

環境パートナーシップいわての第3回総会です。今回はNPO法人化という節目を迎えた総会になります。

環境パートナーシップいわての集いが総会の前に開催されます。

ぜひ奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

「環境学習のためのパートナーズリスト」への登録についてのお願い

身のまわりから地球規模まで、私たちは多種多様な環境問題を抱えています。これらの問題は、大量生産・大量消費・大量廃棄にもとづく私たちの生活と深く関わっています。そのため、これらの問題を解決するためには、私たち一人ひとりが当事者としての意識を持ち、自分自身の生活を見直し、持続可能な社会の実現に向けて行動していかなくてはなりません。そのような生活者の意識啓発と活動を進めていくためには「環境教育・学習」が大変重要です。

しかしながら、環境行動の普及と啓発にむけた環境教育・学習活動は緒についたばかりで、学習会の企画・運営や講師探し、学習のフォローアップなどに十分な人材とネットワークが機能していないのが現状です。ここ、岩手におきましても、地域格差があり、環境パートナーシップ会員が持つ豊富な知識と活動体験が県民に向けて、協力しやすい形で紹介・広報されていないのが問題となっています。

そこで、本委員会では学習会などの主催者が適当なパートナーをより簡単に探し出すことができるリストを作成し、教育機関をはじめ、公民館、各種団体などに広報し、県内の環境教育・学習を支援していきたいと考えています。

つきましては、パートナーズリスト登録用紙を同封しておりますので、ご多用のところお手数をおかけしますが、ご承引いただけるようであれば、用紙にご記入の上、4月30日までにご投函、または事務局までFAX、メールをいただければ幸いです。なお、郵送の場合、切手代をご負担いただければ助かります。どうぞよろしくお願い致します。

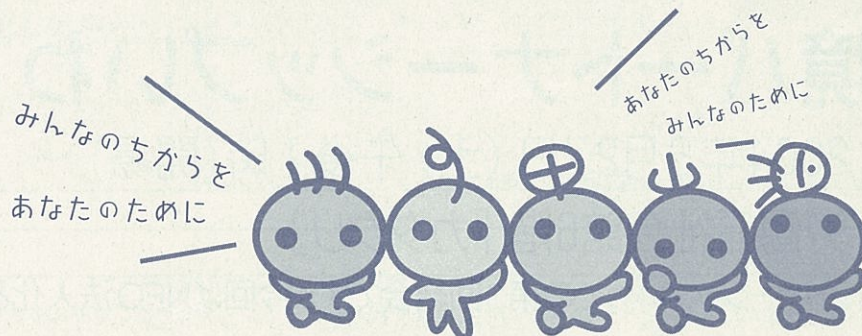
パートナーの紹介と協力依頼までの流れ

- (1) 登録いただいたパートナーズリストを教育機関、公民館、各種団体などに配布します。
(毎年3月頃改訂を予定)
- (2) 学習会などの主催者から登録者に直接連絡がいきます。協力される内容や条件などを主催担当者と十分相談していただきます。
- (3) 学習会などの実施日に活動をお願いします。

注意：事務局が、主催者と登録者との間に立って事務連絡や調整をすることは基本的にありませんので、主催者と十分な打ち合わせをお願いします。なお、事務局が、主催者から相談を受けた場合は、適当と思われる登録者にご連絡・ご検討いただく場合があります。

学習会などの主催者に対する要請

- (1) 登録者へのご相談はなるべく早く（約2ヶ月前までに）していただきます。
- (2) 主催者は、パートナーにどのような協力を依頼したいのかを明確・具体的にさせていただきます。ご相談をされる時の項目：協力形式、依頼内容（学習会の活動やテーマなど）、主催者側の関連する活動実績、希望日時、予定会場、謝金・交通費、対象者・人数、主催者連絡先・担当者など
- (3) できるだけ担当者とお会いになるなどして打ち合わせを十分していただきます。
- (4) 打ち合わせで決められた内容を文章で確認していただきます。または、依頼文書を送っていただいても良いと思います。



記入年月日 年 月 日

(ふりがな: _____)
氏 名: _____
生 年: _____ 年生まれ
所属団体: _____
連絡先: いくつかを○で囲んでください 自宅 ・ 職場
〒 _____
TEL: () - _____ FAX: () - _____
e-mail: _____
希望する連絡方法: いくつかを○で囲んでください 郵便 ・ 電話 ・ FAX ・ メール

取得資格

活動内容: 対象地とテーマから該当項目をそれぞれ選び○で囲んでください(複数可)。特に中心的なものを1つずつ選び◎をつけてください。

- 対象地: 都市 森林・里山 水辺・河川・海岸 農村 家庭 海外
その他 (_____)
- テーマ: 動植物 地球温暖化 酸性雨 水質問題 大気汚染
化学物質 食糧・農業問題 ゴミ・リサイクル 景観
エネルギー問題 消費活動 教育 国際協力・交流
その他 (_____)

活動実績: 2年以内に実施した環境学習に関わる活動実績を簡潔に示してください。

(講習会題目(主催者・対象者)、観察会、ワークショップなど)

.....

.....

.....

.....

協力形式: 登録者が協力可能な活動形式について選んでください(複数可)。

- 講演 セミナー ワークショップ 観察会などのガイド 企画・運営
- その他 (_____)

※裏面もあります。ご記入よろしくお願ひします。

対象者：活動の主な対象者を選んでください（複数可）。

大人 学生・生徒 児童 幼児 どなたでも

協力可能な地域：ご協力できる地域を選んでください（複数可）。

内陸北部 内陸南部 沿岸北部 沿岸南部 県外（ ）

活動に際して必要なもの：主催者側で準備しておいて欲しいものを示してください。

.....
.....

謝礼：謝礼の目安をそれぞれ選んでください。

●謝 金：講師などとして活動したことへの謝礼金

必要ない 予算や状況に応じて相談可 必要

●準備費用：活動のために準備した道具や教材などの実費

必要ない 予算や状況に応じて相談可 必要

●交通費：会場や現地へ移動する際の交通費など

必要ない 予算や状況に応じて相談可 必要

登録者からのコメント：100字以内で自己紹介してください

.....

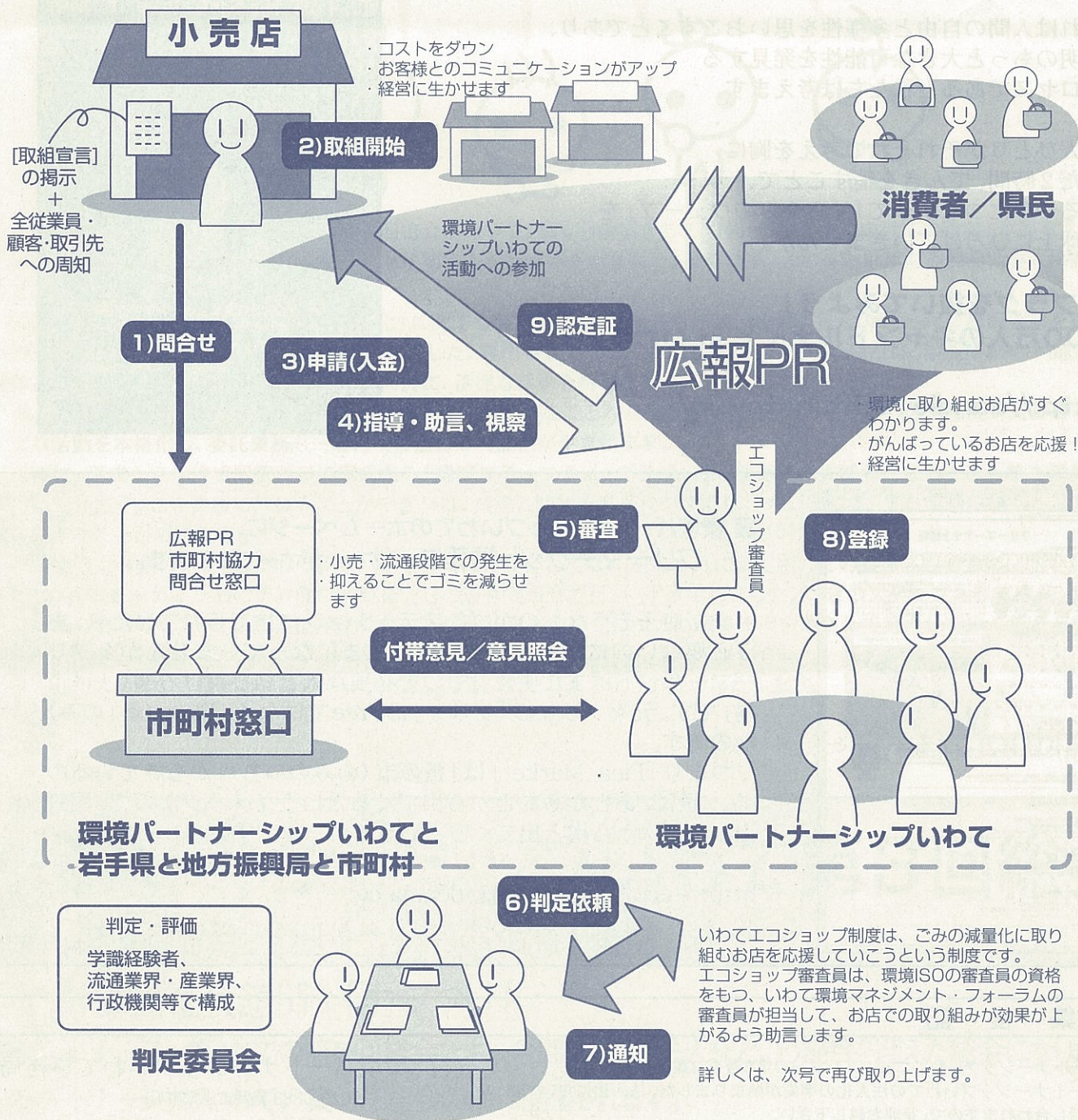
..... ご協力ありがとうございます。



いわてエコショップ認定制度がスタートします

いわてエコショップ認定制度は、環境パートナーシップいわてが実施主体になり、市町村等および岩手県が構成する「ごみ減量化・リサイクルの促進等に向けた研究会」が連携して行うパートナーシップ事業です。

ごみの減量化・リサイクルの促進を行う小売店をエコショップとして認定し、廃棄物の発生抑制、資源化・再生利用を推進し、循環型地域社会の形成を目指します。また、エコショップ活動に取り組む小売店が、環境パートナーシップいわての活動に参加することにより地域での環境配慮活動の裾野を広げます。



1000000人のキャンドルナイト

1000000人のキャンドルナイト

6月19,20,21日夏至。よる8時から10時

ロウソクのひかりで子どもに絵本を読んであげるのもいいでしょう。
しずかに恋人と食事をするのもいいでしょう。
ある人は省エネを、ある人は平和を、
ある人は世界のいろいろな場所で生きる人びとのことを思いながら。

プラグを抜くことは新たな世界の窓をひらくことです。

それは人間の自由と多様性を思いおこすことであり、
文明のもっと大きな可能性を発見する
プロセスであると私たちは考えます。

一人ひとりがそれぞれの考えを胸に、
ただ2時間、電気を消すことで、
ゆるやかにつながって「くらやみのウェーブ」を
地球上にひろげていきませんか。

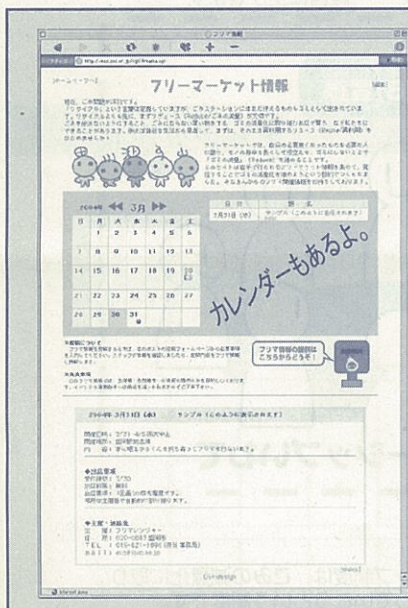
**「プラグを抜いてみよう」
100万人のキャンドルナイト in いわて**

<http://candle-night.ihatov.jp/>

でんきを消して、スローな夜を。
Turn off the light. Take it slow.



6月19,20,21日夏至。よる8時から10時
June 19, 20, 21, 2004. The Summer Solstice 8 to 10 p.m.
100万人のキャンドルナイト
Candle night .. Summer Solstice 2004



■ 環境パートナーシップいわてのホームページに、 フリーマーケット情報コーナー がオープンします。

まだ使えそうなものがゴミステーションに捨てられていたり、もう必要ないのに押し入れに眠ったままになっていませんか？フリーマーケットはまだ使えるものを必要な人と結び付ける楽しい「市場」です。元々フリマの「フリー」はFreeではなく、Flea, (蚤:のみ)なのです。

つまり「Flea Market」は「蚤の市(のみのいち)」からきているので、蚤は、あとからあとから出てくるというイメージなので、掘り出し物が次から次と出てくるというイメージですね。

<http://eco.soc.or.jp/cgi/fleama.cgi>

編集後記

環境パートナーシップいわてニューズレターの第6号をお届けします。
環境パートナーシップいわての法人化の準備が始まりました。法人化については
総会で話し合われますので、是非お越し下さい。

発行：環境パートナーシップいわて事務局

020-0883 盛岡市志家町10-2

TEL 019-621-1890 FAX 019-653-6888

E-MAIL eco@isop.ne.jp